

指定管理者評価結果について(個表)

1. 総括評価(5段階評価)

施設種別	施設名	頁
①スポーツ	大分スポーツ公園、高尾山自然公園	1
	大分県立庄内屋内競技場	2
③港湾・公営住宅	別府港機械管理駐車場・県営3号上屋・石垣地区緑地	3
	大分港大在コンテナターミナル	4
④文化・コンベンション	大分県立別府コンベンションセンター	5
⑤レクリエーション	大分県長者原オートキャンプ場、大分県長者原園地	7
	大分県青少年の森、大分県平成森林公園、大分県神角寺展望の丘	8

2. 中間評価(5段階評価)

施設種別	施設名	頁
③港湾・公営住宅	県営住宅等	9

3. 年次評価(所見評価)

施設種別	施設名	頁
①スポーツ	大分県リバーパーク犬飼	10
	大洲総合運動公園、大分県立総合体育館	11
②農林業振興	大分農業文化公園、大分県都市農村交流研修館	12
	大分県林業研修所	13
③港湾・公営住宅	別府港北浜ヨットハーバー	14
④文化・コンベンション	大分県立総合文化センター、大分県立美術館	15
⑤レクリエーション	大分県マリンカルチャーセンター	16
	ハーモニーパーク	16
⑥社会福祉	大分県社会福祉介護研修センター	17
	大分県母子・父子福祉センター	18
	大分県聴覚障害者センター	19
	大分県身体障害者福祉センター	20

4. 参考

全 27 施設	頁
平成29年度の指定管理施設における収支及び目標指標の状況	21

平成30年度 指定管理者の管理運営に対する指定管理者評価部会の評価

1 総括評価(5段階評価(指定期間最終年度))

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク
				所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理		
評価結果及び指定管理者評価部会の意見												
① スポーツ	大分スポーツ公園 高尾山自然公園 (H26.4.1～H31.3.31)	土木建築部	(株)大宣	所管課評価	12/20	16/20	16/20	8/10	12/15	12/15	76	C
				部会評価	16/20	16/20	16/20	8/10	12/15	12/15	80	B
<p>【評価】</p> <p>1. 利用者数は目標値に達していないものの、指定管理期間の外的要因（熊本地震、トリニータのJ3降格、大銀ドームや武道スポーツセンターの工事期間）を勘案すると概ね達成しているとも言え、その他のイベント誘致（駐車場スペースでのイベント等）している点は評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 東京オリンピックで都市部の会場が使えない時期は、大規模イベント誘致のチャンスであり、営業を強化して頂きたい。</p>												
<p>【対応案】</p> <p>1. 東京オリンピック期間中は、通常都市部で開催されるコンサート等大規模イベントの地方開催が期待されるため、主催者の動向を掴むべく今後も情報収集を続けるとともに、積極的な営業活動を展開したい。</p> <p>併せて、来年度は武道スポーツセンターが完成し、大分スポーツ公園を利用する競技団体が更に増えるため、それら団体とも、連携を図りながら各種イベントの誘致に努め、利用者増につなげていきたい。</p>												

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク
				所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理		
評価結果及び指定管理者評価部会の意見												
① スポーツ	庄内屋内競技場 (H26.4.1~H31.3.31)	教育庁	由布市	所管課評価	16/20	12/20	16/20	6/10	9/15	9/15	68	C
				部会評価	16/20	12/20	16/20	6/10	9/15	9/15	68	C
<p>【評価】</p> <p>1. 特殊な施設（土間の屋内施設）であるが、地元高校のライフル射撃を初めとして施設がしっかり利用されている点は評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 当施設を利用する生徒が全国レベルで活躍する実績をPRするなどして、利用者の裾野を広げる取り組みが必要である。</p> <p>2. 指定管理者である由布市が政策的に減免を行っているが、赤字額が増えないよう、収支の目標を立て、計画的に収支の改善を図る必要がある。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 由布高校の部活動の利用がメインであることを踏まえ、教員の人事異動によらずライフル競技の育成強化を継続できるよう、長期的な視点で外部指導者（由布高校卒業生等）を育成・確保する必要がある。 長期的な育成・強化として総合型地域スポーツクラブとの連携も視野に入れて検討すること。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 市報や市ホームページを活用し、積極的にPRを行っていく。 なお、当該部の国体等の活躍もあり、部員数の増加がみられているところ。</p> <p>2. 県と連携し、経費の節減や収入に向けた競技団体への働きかけに努め、改善を図っていく。</p> <p>【所管課意見に対する対応案】</p> <p>1. 県では、本年8月に「大分県の運動部活動の在り方に関する方針」を策定したところであり、この中で「地域との連携」についても明示している。 県としても、総合型地域スポーツクラブをはじめとした地域のスポーツ団体・競技団体等との連携による、運動部活動の環境整備・充実の推進は重要なことであると考えている。</p>												

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク	
				所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理			
				評価結果及び指定管理者評価部会の意見									
				所管課評価	16/20	16/20	16/20	8/10	9/15	12/15	77	C	
				部会評価	16/20	12/20	16/20	8/10	9/15	12/15	73	C	
				<p>【評価】</p> <p>1. イベント開催回数は目標値を達成しており、駐車場利用者数も伸びている。ただし、指定管理者が誘致した新規の利用者・団体が少なく、特定の利用者が継続的に利用している状態である。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 利用者数に対してアンケートの回答が少なく、利用者の意見や利用実態を的確に把握できない。 施設ごとにアンケート調査の目的を明確にしたうえで、必要なサンプル数、調査期間、実施方法を具体的に検討すること。</p> <p>2. 特定の利用者だけの利用とならないように、新規利用者とのバランスを考えて新規イベントの誘致に取り組むこと。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. フェリーの利用者やイベントの参加者の駐車場の利用状況等を分析・検証したうえで、施設管理の方針を指定管理者に示すべきである。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 施設利用者の意見を的確に把握し、上屋等の利用促進に繋げるため、各施設に応じアンケート項目や実施方法を見直すことにより回収率のアップに努めたい。</p> <p>2. 多くの方が集まるイベントが多数開催される施設を目指すため、指定管理者の目標指標を今年度から見直し、新規イベントの誘致促進に既に取り組んでいるところである。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 駐車場の利用状況を分析したところ、フェリー利用者の増減よりもイベントによる集客が駐車場利用台数の増減に与える影響が大きいことから、今年度から特に賑わいの創出に繋がるイベントの充実に重点を置いて、上屋の利用促進を図っている。</p>									
③ 港湾・公 営住宅	別府港機械管理駐車場・県 営3号上屋・石垣地区緑地 (H26.4.1～H31.3.31)	土木建築部	(株)おおいた観 光サービス										

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階		評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク		
				所管課 評価	部会 評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理				
③ 港湾・公 営住宅	大在コンテナターミナル (H26.4.1~H31.3.31)	土木建築部	(株)大分国際貿易センター	所管課評価	12/20	16/20	12/20	6/10	12/15	12/15	70	C			
				部会評価	12/20	16/20	12/20	6/10	12/15	12/15					
				評価結果及び指定管理者評価部会の意見											
				<p>【評価】</p> <p>1. 技術スタッフを育成し日常点検などの安全管理を確実にを行うことにより、無事故で施設を管理運営している点は評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. なし。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. なし。</p>											

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク
				所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理		
評価結果及び指定管理者評価部会の意見												
④ 文化・コ ンベン ション	別府コンベンションセンター (H26.4.1~H31.3.31)	企画振興部	ビーコンプラザ共 同事業体	所管課評価	16/20	16/20	16/20	8/10	12/15	12/15	80	B
				部会評価	12/20 ↘	16/20	16/20	8/10	12/15	12/15	76 ↘	C ↘
<p>【評価】</p> <p>1. 施設の稼働率は目標指標を達成しているものの、利用者数が減少傾向にあることから、幅広い年齢層が来場するような工夫、取組が必要である。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 施設稼働率は目標を達成している一方、利用者数が減少傾向であることは、イベント誘致の経済効果の観点からも大きな課題である。</p> <p>2. コンサートやコンベンションの開催だけでなく、1階エントランスでイベントを開催するなど、施設に人を集めるソフト面の工夫が必要。</p> <p>3. 新規開拓はもちろんのこと、過去に利用してくれた主催者へはメールだけでなく直接訪問するなど、積極的に営業活動を行うべき。イベント誘致対象をリスト化したうえで計画的かつ戦略的な誘致活動を実施すべき。また、惜しくも誘致を逃した案件については、その原因分析を通じて、次の対策を取るべき。</p> <p>4. 未利用スペース（ツーリズムおおいた事務所跡地）について、イベント参加者の託児スペースにするなど、施設の再配置を含めた利活用を検討すべきである。</p> <p>5. 建物のデザイン（構造）上、維持管理経費が負担になっているが、今後、ダウンライトのLED化等、管理の効率化について検討が必要。</p> <p>6. イベント誘致活動、施設管理の効率化等について、直ちに青写真を作成してPDCAを回すべき。何を検討して、どう推進しているのか、その成果が挙がっているのか見えない。</p> <p>7. 来館者をグローバルタワーに誘導するような工夫が必要である。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 上記意見で挙げた課題について、施設所管課が主導的な役割を果たしていくことが必要である。</p> <p>2. 現状では、昨年度の評価部会で指摘した事項が施設所管課内で適切に引き継がれていないこと、指定管理者からの施設活用提案に対する回答ができていないこと、指定管理者との間で課題が共有されていないこと等、モニタリングや情報共有に問題がある。</p>												

<p>④ 文化・コ ンベン ション</p>	<p>別府コンベンションセンター (H26.4.1～H31.3.31)</p>	<p>企画振興部</p>	<p>ビーコンプラザ共 同事業体</p>	<p>【対応案】</p> <p>1. 利用者数は大型催事・集客イベントによって各年度ごとにばらつきがあり、利用者数が多かった年は、数万人が来場するイベントの開催によるもの。M I C E等の開催件数をみると、29年度は指定期間の4年間で一番多くなっている。30年度は有名アーティストのコンサートや大相撲、お笑いなどの興行を誘致しており、利用者数の増加を見込んでいる。 今後も施設所管課との共同による積極的な誘致活動を行い、利用者数の増加を図っていきたい。</p> <p>2. エントランスホールでは、これまで写真展やミニコンサート、お茶席などを実施している。また、毎年開催している夏祭りは、来館者数が増えて手狭になったためコンベンションホールやフィルハーモニアホールとしているが、当初はエントランスホールで開催していた。エントランスホールでのイベント等の開催については、他のホールや会議室で開催されるイベント・大会等の支障ない範囲で積極的に活用していきたい。</p> <p>3. 主要4施設を利用された各種大会のリストは既に整備されており、大型案件の取りこぼしがないようにしている。 また、各大型催事のご担当者には誘致営業に関する連絡を随時行い、人脈づくりの維持、継続に努めている。 誘致できなかった案件は直接理由を伺って原因分析を行い、同様の大会の誘致営業につなげている。 今年8月には施設所管課担当者と同東・関西の企業・団体10社を訪問し、複数社からは前向きな回答をもらったところであり、今後も積極的に誘致活動に取り組んでいく。</p> <p>4. ツーリズムおおいたの事務所跡地は、大型催事で部屋が足りない場合の会議室や控室、クローク等で利用されている。 託児スペースやギャラリー、大型催事の際の飲食販売、カフェスペースなどの利活用の可能性はあるため、施設所管課とともに引き続き幅広く検討する。</p> <p>5. 維持管理経費の削減の図るため、施設の一部では照明のLED化を行っているが、構造上すぐに対応できない部分については、大規模改修の際にできる限り特殊品でないものに変更していきたい。 また、光熱水費全体の約70%を締める電気料については、10社による見積合わせを行うなど経費節減を図っており、今後も管理の効率化に努めたい。</p> <p>6. 施設の継続的な利活用が行われるよう、数年先のイベントの情報収集や誘致に向けた営業活動は、引き続き、積極的かつ計画的に行ってきたい。 また、施設管理の効率化については、上記の光熱水費のほか、警備、清掃委託など指定管理者として対応可能な部分は、今後も取り組んでいきたい。</p> <p>7. グローバルタワーの利用促進としては、エントランスホールに大きな掲示板を設置するとともに、昨年度は書き割りパネルによる誘客宣伝やSNSへのアップを促進するボードの作成などの誘客に取り組んでいる。 この他、本年10月開催の国民文化祭では、別府公園内に世界的に有名なアーティストのオブジェが展示される。グローバルタワーからは違った角度でオブジェが楽しめるため、これをPRしてタワーの入場者を増やしたい。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 指定管理者の誘致活動への同行や業務の進捗管理など、施設所管課として指定管理者との連携を十分に図りながら、ビーコンプラザの利用促進に努めたい。また、施設の効率化に関しては、大規模改修時に管理経費の削減につながる省エネ型の機器に切り替えるなど、関係課と検討したい。</p> <p>2. 施設運営に関する課題等については、組織内で共有し、しっかり対応したい。また、施設所管課として指定管理者との連携が図られるよう、指定管理者とは逐次、課題や情報に関する共有に努めたい。</p>
-----------------------------------	---	--------------	--------------------------	--

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク	
				所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理			
⑤ レクリ エーショ ン	長者原オートキャンプ場・長 者原園地 (H25.10.1～H31.3.31)	生活環境部	吉武建設(株)	評価結果及び指定管理者評価部会の意見									
				所管課評価	16/20	20/20	16/20	10/10	15/15	12/15	89	B	
				部会評価	16/20	20/20	20/20	10/10	15/15	12/15	93	A	
				【評価】									
				1. スタッフがこまめに草刈りや樹木剪定等を行うなど、効率的かつ効果的に施設が管理されている。指定管理者の努力が利用者数の増加や収支改善の成果につながっており、高く評価できる。									
				【意見】									
				1. 更なる利用者増を目指すポテンシャルはある。大学のサークル等に向けて周知してはどうか。									
				2. また、PTA行事でパンフレットを配るなど、保護者向けにPRをしてはどうか。									
				3. ホームページでケビンの設備・施設の写真を多く掲載し、利用者が管理状況や利用の際に必要な物がわかるようにしてはどうか。									
				4. インバウンド向けにQRコード決済など現金以外の支払に対応できるようにしてはどうか。									
				5. 販売管理の観点からも利用者数の季節変動の理由を分析しておいた方がいいのではないか。									
				【対応案】									
				1. 大学生については、4～5人程度のグループが毎年9月に来ている。この時期の利用客として、今後は特に大分・福岡県内の大学のサークルに向けて周知方法を検討していく。									
				2. 少年スポーツチーム等の団体利用を目指して、まず九重町内のPTA行事等で保護者に向けてPRを検討したい。									
				3. 設備・施設などの写真については、今年度中のHP掲載を目指す。また、H30年度中にGoogleのストリートビューの機能を活用して、オート&フリーサイト・ケビン棟内部等の画像データをキャンプ場のHPで見られるようにする。									
				4. 導入費用・手数料の課題があり、QRコード決済も含めた現金以外の支払い方法(カード払等)について検討していきたい。									
				5. 利用者数の変動要因(対前年比、前月比)の分析を毎月行い、8月の報告書から分析結果を盛り込むように改善した。									

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク
				所管課評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理		
				部会評価	評価結果及び指定管理者評価部会の意見							
⑤ レクリ エーショ ン	大分県青少年の森 大分県平成森林公園 大分県神角寺展望の丘 (H26.4.1~H31.3.31)	農林水産部	(公財)森林ネット おおいた	所管課評価	20/20	16/20	16/20	10/10	12/15	12/15	86	B
				部会評価	20/20	16/20	16/20	10/10	12/15	12/15		
				<p>【評価】 1. イベントチラシのポスティング、ホームページの改修やアクセスマップの作成など広報の工夫により、利用者数も目標値を大幅に達成しており、取組は高く評価できる。</p> <p>【意見】 1. 広大な施設を活用し、ドローンの操作の練習場所としたり、林道パトロールにドローンを活用するなど、ドローンを全面に出した新たな取組を検討してみてはどうか。 2. 季節毎の写真を掲載するなど、ホームページの更なる充実を図っていけば、更なる利用者増につながるのではないかと。 3. PTA組織等で保護者向けにPRしてはどうか。</p> <p>【対応案】 1. 林道パトロールへのドローン活用については、連続飛行の課題（現状10~15分程度）から即時対応はできないものの、一般の方がドローンを練習する場としての提供や森林内でのドローン競技等については、ニーズ等を確認しつつ検討していく。 2. これまで行ってきた春の桜、ラベンダーの開花状況に加え、夏から冬にかけて、その時々のお見どころをホームページやフェイスブックに掲載し、情報発信していく。 3. 児童育成クラブや子ども会等への働きかけを行い、団体での利用や家族での利用に繋げていく。</p>								

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク	
				所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理			
				評価結果及び指定管理者評価部会の意見									
				所管課評価	20/20	16/20	12/20	10/10	12/15	12/15	82	B	
				部会評価	20/20	16/20	12/20	10/10	12/15	12/15	82	B	
				【評価】 1. 滞納者を出さないために即決和解などの制度を活用するなどして収納率が全国第2位になっている点は高く評価できる。									
				【意見】 1. なし。									
				【施設所管課に対する意見】 1. 入居率が下がってきている中、市町村とも連携し、必要戸数（低所得者など潜在的なニーズ）を把握するとともに、計画的な改修・建替えにより管理コストを低減させる取組が必要である。									
				【施設所管課に対する意見対応案】 1. 公営住宅の必要戸数については、今後、市町村と連携し、地域における住宅ストックの現状等も踏まえ、将来の世帯数や、そのうち低所得の世帯数の推計等を行いながら検討する。 管理コストの低減については、今後も長寿命化計画に基づく改修・建替等により引き続き努めるとともに、将来的に必要戸数を把握した上で、当該計画を見直し、さらにその推進を図る。									
③ 港湾・公 営住宅	県営住宅等 (H29.4.1～H34.3.31)	土木建築部	大分県住宅供給 公社										

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
① スポーツ	リバーパーク犬飼 (H25.4.1～H30.3.31)	土木建築部	豊後大野市	<p>【評価】</p> <p>1. 芝の状態は以前に比べると改善している点は評価できるが、その他の施設（シャワー室、トイレ、カヌー艇庫）の管理状況について改善が必要な点がある。</p> <p>【意見】</p> <p>1. AグラウンドとBグラウンドは面積に差があり、年間の利用時間を比較しても偏りが生じている。施設条件の差を踏まえ利用料金に差を設けるなどして、利用時間の平準化を図ってはどうか。</p> <p>2. 老朽化した救助艇が放置されていたり、シャワー室（3台中2台故障中）やトイレの管理状況が悪いので、利用者が気持ちよく利用できる状態を保つようにしていただきたい。</p> <p>3. カヌー協会に再委託しているカヌー艇庫の利用状況や収支について適切に把握すること。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 利用者の利便性向上及び収入の増加の観点から、グラウンドの近くに自動販売機（飲料水）の設置を検討できないか。</p> <p>2. 長期的に考えれば、大分トリニータなどの主たる利用者に施設管理を任せることも検討してはどうか。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. H29のグラウンドの利用時間は、Aグラウンドが410時間Bグラウンドが288時間であり、年間の利用時間に偏りが生じているのは指摘のとおりである。今後は、芝の状態を見ながら使用グラウンドの振り分けを行うなどしてグラウンド使用の平準化に努めたい。また、利用料金に差を設けることに関しても今後の検討課題としたい。</p> <p>2. 老朽化した救助艇に関しては、所有者と協議し対応したい。また、シャワー室やトイレの管理状況は速やかに改善したい。</p> <p>3. 現在行っている年に一度の定期報告に加え、今後は毎月利用状況の報告を求めると、より適切な把握に努めたい。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 利用者の声や設置業者の意見も聞き、今後の設置を検討したい。</p> <p>2. 当施設は平成28年度の第3回行革推進委員会で提示した方向性に則り、30年度から31年度の2年間で県と豊後大野市の両施設の一体的利活用策について検討することとしており、主たる利用者を含めた民間活力の導入についても、今後、検討を進めたい。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
① スポーツ	大洲総合運動公園 大分県立体育館 (H25.4.1～H30.3.31)	土木建築部 教育庁	ファビルス・プランニング大分共同事業体	<p>【評価】</p> <p>1. 施設の利用者は年間目標を大幅に達成しており、弓道場の砂埃対策や「お客様の声BOX」による利用者ニーズを把握し迅速に対応するなど利用者目線で管理運営する姿勢は高く評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 特定の利用者に止まることのないよう、施設のキャパシティに配慮しながら既存の利用者と新規利用者のバランスを考慮して施設管理を行うこと。</p> <p>2. 施設のホームページがスマホ用のサイトとなっていない。スマホ利用者が増加しているので対応を検討してはどうか。</p> <p>3. 収支について、管理業務と自主事業など事業毎に明確に区分すること。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 施設（テニスコート）の中に利用者が休憩できるスペース(日よけとしてちゃんと機能するもの)を設けることを検討してはどうか。</p> <hr/> <p>1. 有料施設の無料開放（こどもの日・体育の日）や初心者でも利用しやすいようにスポーツ体験会等のイベントを実施している。</p> <p>利用受付は、特定の利用者に止まらないよう、毎月抽選会を実施している。多い月は20名（団体）以上の参加があるが、予約が出来ないほど日程が埋まっているということはない。</p> <p>今後も、無料開放時や施設利用者から寄せられた意見、アンケート等を踏まえ、施設管理を行っていく。</p> <p>2. スマホ利用者の増加に対応するため、他施設のホームページも参考にしながら、現ホームページを早期に改修し、施設利用者の利便性向上に努めたい。</p> <p>3. 収支の区分については、他の指定管理施設との整合を図り、事業ごとに明確となるよう整理を行う。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 現状では、テニスコート利用者はコートに隣接した未舗装部分を休憩スペースとして使用しており、利用者アンケートでも改修等の要望は示されていないが、今後、利用者の声を丁寧に聞きながら、必要な対応を検討していきたい。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
② 農林業 振興	大分農業文化公園 大分県都市農村交流研修館 (H28.4.1～H33.3.31)	農林水産部	(公社)大分県農 業農村振興公社	<p>【評価】</p> <p>1. 多くのイベントを開催し、積極的に集客している点は評価できるが目標値である33万人には達しておらず、さらなる集客を目指す必要がある。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 「農村女性の能力開発」という設置目的に合致する研修等が少ないのではないか。本来の設置目的に沿った講座やイベントの計画を充実させる必要がある。</p> <p>2. 大規模遊具等を目当てにした、子ども連れの来園が多い。幅広い来園者が、行ってすぐに農業を体験する仕掛けが必要ではないか。まずは、土に触れるだけでも良いので、来園をきっかけに農業に触れる仕掛けを考えて欲しい。</p> <p>3. 食は農業をアピールする絶好の場面になる。季節に応じた地域食材を使用したメニューの提供等、フードコートの充実を図る工夫が必要である。また、現在、フードコートでは売上に対して人件費がかさんでいるが、週末限定でテナント方式を採るなど、内容の充実と運営の効率化を同時に実現する方法を検討して欲しい。</p> <p>4. 広大な施設なので、日陰を設けるなど利用者が休憩できる場所の増設を検討して欲しい。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 指定管理者と協議し、来場者数の目標値を達成するための計画的な取組を検討する必要がある。</p>
				<p>【対応案】</p> <p>1. 現在、農村女性を対象に「ものづくりセミナー」や「経営発展セミナー」「キャリアアップ研修会」などの行事を回開催するほか、農村女性が講師を務める一般向け講座「おおいの故郷の料理講座」と「世界農業遺産の里の料理講座」を実施している。</p> <p>県や農村女性グループと協議しながら、これまで以上に農村女性の資質向上に向けた研修内容の充実を図りたい。</p> <p>2. これまでのフルーツ等の収穫体験や芋掘り体験に加え、播種から収穫までの一連の農業体験ができるような企画を検討したい。</p> <p>また、県内の消費者に農業の良さを理解してもらうため、生協等と連携し園内農場を活用した消費者の農業体験を検討する。</p> <p>3. 公園で栽培したフルーツ等の農産物を使用した「かき氷」などの季節限定の商品提供について検討したい。</p> <p>また、フードコートについては、現状の厨房施設では本格的な料理の提供ができないことから、イベント時に外部業者を受け入れるなど、新たな方法も検討したい。また、その際は提供するメニューに県産食材を使用する等の提案を行っていきたい。</p> <p>4. 公園内に東屋が15ヶ所設置されているが、近年夏期の暑さが増していることから、屋外で日よけができるようにパラソルの設置などを検討していききたい。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 来場者数の目標達成をめざし、課題の洗い出しと対応策の検討や新規取り組み(イベント等)を指定管理者と協議し、そのなかで計画的な取り組みを検討していききたい。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
② 農林業 振興	大分県林業研修所 (H28.4.1～H33.3.31)	農林水産部	(公財)森林ネット おおいた	<p>【評価】</p> <p>1. 「おおいた林業アカデミー」や各種研修を通じて県内の林業従事者に育成・研修をしっかりと行っており、施設の管理状況もよい。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 収支において、国の事業の増減が指定管理業務に影響していると考えられるため、業務を明確に区分すること。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 収支において、国の事業の増減が指定管理業務に影響していると考えられるため、業務を明確に区分すること。</p> <hr/> <p>【対応案】</p> <p>1. 森林ネットおおいたは、国の事業（緑の雇用事業）と指定管理業務をあわせ林業研修業務として4名通年雇用しており、国の事業量が研修カリキュラム変更などにより減少した場合は、指定管理業務の一部として研修講師補助などを追加していた。そのため、指定管理業務の人件費の増加により赤字となる年度があった。 今後は、指定管理事業の業務量に応じた適正な人員配置を行う。なお、国の事業が減少した場合には、森林ネットおおいたの独自業務に従事させることにより、指定管理業務の収支均衡を図る。</p> <p>【施設所管課に対する意見への対応案】</p> <p>1. 林業研修所において継続的に林業担い手の育成を行っていけるよう、指定管理事業の業務を明確にし、業務量に応じた人員配置となるよう指導していく。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
③ 港湾・公 営住宅	別府港北浜ヨットハーバー (H28.4.1～H33.3.31)	土木建築部	(株)ササキコーポレーション	<p>【評価】</p> <p>1. 昨年度指摘した事項（安全管理研修や防災訓練）も改善し、係船率もさらに向上させるなど良好な管理運営がなされており、高く評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. アンケート調査について専用利用者のみでなく、ビジター利用者からも意見をもらうべきではないか。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 観光地にあるヨットハーバーとしてビジター利用をより多く取り込むために専用利用者とビジター利用者の適正な割合について指定管理者と調整するとともに、場合によっては施設の拡張も検討してはどうか。</p> <p>2. 船を乗せる台のキャスター部分が頻繁に破損するなど修繕費が指定管理者の負担となっているため維持管理費が掛からない物に変更するなど設備更新を検討する必要がある。</p> <p>3. 夜間のトイレ利用について、検討できないか。</p> <p>【意見への対応案】</p> <p>1. 今年9月からビジター利用者にも対象者を拡大してアンケート調査を実施することとした。</p> <p>【施設所管課に対する意見への対応案】</p> <p>1. 現在、ビジターの係留場所を確保しつつ、専用利用者にも多く利用いただいている状況であることから、今後ともアンケート等をふまえ、利用者ニーズの把握を行いながら指定管理者と連携し適切に対応していきたい。</p> <p>2. より耐久力のある製品に交換するなど、維持管理費軽減の方策を検討する。</p> <p>3. 防犯上、管理棟内のトイレを開放することは困難であることから、夜間は隣接する別府市の緑地内にある、公衆トイレを利用するよう周知に努める。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
④文化コンベンション	大分県立総合文化センター 大分県立美術館 (H30.4.1～H35.3.31)	企画振興部	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団	<p>【評価】</p> <p>1. 総合文化センターは稼働率も高く、美術館も昨年度はジブリ展が好評で来館者数も目標を大きく上回るなど、概ね順調に運営されている。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 来館者数に対してアンケート回収率が低い。回答者にノベルティを渡すなどの工夫を行うとともに、より詳細な分析ができるようアンケート項目（性別、年齢、住所地、訪問回数等の追加）の見直しを検討すべきである。</p> <p>2. あらゆる年齢層の方に美術館を楽しんでいただくためにも、イベントを企画する際には、ターゲットとなる年齢層を意識するとともに、特に夏休みは子どもが楽しめるような見せ方や企画展を開催するように意識すべきである。</p> <p>3. 音声ガイドに地元出身の俳優や女優、歌手などを起用し、来場者に親近感を持っていただく工夫も必要である。</p> <p>4. 県立美術館について、障害児・者にも優しい各種イベント及び展示となるよう5感（視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚）で文化・芸術を楽しめる工夫が必要である。</p> <p>5. 美術館については、企画展に左右されることなく日常的に人が集まる場所となるための工夫が必要である。また、可能な限り規制を緩和し、1階アトリウムの利活用も検討すべきである。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 美術館では、貸館による施設利用者アンケートとは別に来館者アンケートを実施しており、その中で詳細のアンケート項目も設定している。 今後は、アンケートの回収率を引き上げるための工夫をしながら、来館者の意見を可能な限り美術館運営に反映できるよう努力していきたい。</p> <p>2. 美術館開館から3年半が経過し、来館者の傾向や県民ニーズが少しずつ把握出来るようになってきたところ。特に、家族連れで楽しめる企画は、夏休みには必要不可欠であると認識しており、今後、そのような観点で魅力的な企画の実施に取り組みたい。</p> <p>3. 音声ガイドをはじめ、キャプションや多言語対応などの来館者サービスについては、アンケートでも多くの声が寄せられていることから、予算の状況もみながら検討を進め、サービス向上に努めていきたい。</p> <p>4. 五感で楽しめる美術館としての取り組みをさらに進めていくため、教育普及をはじめ、様々な事業の取り組みの中で知恵を絞りながらできる限りの工夫をし、誰もが芸術・文化に触れることができる場所となるよう努力していきたい。</p> <p>5. 美術館としての環境保持を着実にしつつも、開放的な建築で「街に開かれた美術館」として造られた施設面での利点をフルに活用し、アトリウムでのイベントなど、既成概念にとらわれない柔軟な施設利用を積極的に行うことにより、来館者の増加を図りたい。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
⑤ レクリ エーショ ン	大分県マリンカルチャー センター (H29.4.1～H30.3.31)	農林水産部	(株)プランニン グ大分	<p>【評価】 1. 施設の先行きが不透明で1年間の指定管理期間だったことに加え、設備改修の抑制により利用できない施設などもあったため、利用者の減少はやむを得ない。</p> <p>【意見】 なし</p>
	ハーモニーパーク (H28.4.1～H33.3.31)	土木建築部	(株)サンリオエン ターテイメント	<p>【評価】 1. アンケートの項目もよく、回答者にノベルティを配付して回収率を上げる取組を行うことにより、利用者ニーズを把握する取組は評価できる。他団体の参考となる。</p> <p>【意見】 なし</p> <p>【施設所管課に対する意見】 1. 実証展示林については、アクセス道路が狭いことや駐車場が十分に無いことから、多数の来客を求めるのは困難ではないか。より現実的な管理のあり方を検討するべきではないか。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】 1. 実証展示林については、アクセス性が必ずしも十分ではない中で、指定管理者が可能な限りの活用を図ろうと、実証展示林の管理棟を使って竹に親しむ体験学習のイベントを実施している。 今後は参加者の利便性を考慮し、当該イベントをフェスティバルステージで開催すること等により、イベント参加者の増加を図りながら、実証展示林の認知度の向上と活用促進に努めたい。 併せて、除草・下刈り及び園路や展望台の維持管理や巡視等の保安業務を引き続き行うことにより、いつでも、誰でも自然観察や散策等で利用できる環境維持に努めながら、県内唯一の実証展示林を将来に向けてしっかりと保全していく。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)(続き)

施設種別	施設名	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
⑥ 社会福祉	大分県社会福祉介護研修センター (H28.4.1～H33.3.31)	福祉保健部	(社福)大分県社会福祉協議会	<p>【評価】</p> <p>1. ホールのスクリーンや玄関の案内モニターなど設備が改善されている点および研修実施方法等の見直しによる利用者増加は、評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 土日は研修で埋まっている。ニーズがあると考えられるので、平日夜間の研修開催も検討してみてもどうか。</p> <p>2. 相談者、展示場見学者等、研修参加者以外の利用者のアンケートの回収率を上げる取組をする必要がある。</p> <p>3. 住宅改造モデル展示場の来場者が少なく、施設が有効活用されていない。早急に、用途の変更を含めた活用方法を検討する必要がある。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 住宅改造モデル展示場の来場者が少なく、施設が有効活用されていない。早急に、用途の変更を含めた活用方法を検討する必要がある。</p>
				<p>1. 介護職員の勤務状況等も踏まえ、夜間における研修ニーズがあるか調査してみたい。</p> <p>2. 施設見学後にアンケートへの協力を依頼するなど、回収方法の改善により回収率の向上を図るとともに、利用者がアンケートに応じてくれるよう懇切丁寧な対応に努めたい。</p> <p>3. 「住宅改造モデル展示場」については、一般見学のほか、センターで実施している介護研修カリキュラムの一環として利用されているが、利用者数については減少傾向となっている。(H27: 514人 → H29: 331人)</p> <p>そのため、隣接する「福祉用具展示場」の利用者への住宅改造モデル展示場誘導や、展示場見学を組み込んだ研修の拡充などにより利用者の増加を図りたい。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 住宅改造モデル展示場については、指定管理者と連携して利用者の増加を図る一方、開設後25年が経過し展示物が旧式化していることから、今後のあり方(展示物の更新や福祉用具展示場への機能移転等)について検討したい。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
⑥ 社会福祉	大分県母子・父子福祉センター (H28.4.1～H33.3.31)	福祉保健部	(一財)大分県母子寡婦福祉連合会	<p>【評価】</p> <p>1. 夏休みに親子ふれあいバス旅行を新たに実施するなど母子・父子家庭の方が集う場を増やす取組は高く評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 本センターの相談件数は減少傾向にあるなかで、ひとり親家庭に対してどのようなサポートが必要なのか相談内容を分析し、本センター独自の強みを見いだした上で施設の利用促進を図るべきではないか。</p> <p>2. 夏休みに、和室一般開放を利用している子どもに対して、学生ボランティアによる学習支援を行うなど、子どもが集まりやすい場所づくりを強化してはどうか。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 事業内容から見て、総合社会福祉会館に立地する必要性があるのか疑問。女性総合相談との連携、利用者アクセス等の観点からアイネス等への移転を検討するの一案ではないか。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 相談ニーズの高い就労や養育費、経済支援分野に対し、併設の「就業・自立支援センター」との一体的な運営によるきめ細かな対応を行うとともに、さらには弁護士による無料法律相談の充実やアイネス等との連携により利用促進を図ることとしたい。</p> <p>2. 現在も工作教室や切り絵教室などのプログラムを取り入れ利用促進に取り組んでいる。今後も、利用者や関係機関の意見も踏まえ、より多くの方に利用していただけるような環境づくりに努めたい。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 交通アクセスや他機関との連携は施設にとって重要な要素であるが、総合社会福祉会館は無料の駐車場や保育室を備えた相談室等の環境を整えていること、生活困窮者対策に取り組む県社会福祉協議会との連携が図れる等のメリットがある。 また、ひとり親世帯は就業率が高いことから来所よりも電話・メールによる相談が半数以上を占めているため、現在地での一層の活用促進を図りたい。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
⑥ 社会福祉	大分県聴覚障害者センター (H28.4.1～H33.3.31)	福祉保健部	(社福)大分県聴覚障害者協会	<p>【評価】</p> <p>1. 施設の利用者がイベントを楽しんでいる様子を見ると、施設の運営がうまくいっていると言える。</p> <p>2. 障害者が参加した津波発生時の避難訓練の実施やそれに伴う避難誘導経路の防災マニュアル見直し行う等利用者の安全対策に取り組んだことは評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 高齢者等の避難をスムーズに実施するため、近隣住民との連携等も検討してみてもどうか。</p> <p>2. 要約筆記・手話通訳の受講者を増やしていくため、出前講座の実施や金融機関への働きかけを検討してはどうか。</p> <p>3. アンケートについては、同一人物の重複回答を避けるとともに、参加者の属性や事業満足度を詳細に分析できるよう、質問項目や収集方法を改善する必要がある。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 本施設は、聴覚障がい者及び手話サークル等関係団体による利用が大半であり、緊急時には利用者間の共助により、比較的スムーズな避難が可能である。今後は、地域の自治会との連携強化も図り、防災対応力の向上に努める。</p> <p>2. 昨年度から金融機関や地域包括支援センター等に対して出前講座の受講を働きかけており、本年度は現在のところ2機関で実施済みである。 今後は、地域の自治会、市町村社協、民生委員等にも受講を働きかけ、聴覚障がい者のコミュニケーション支援を充実したい。</p> <p>3. アンケートのサンプル数を増加させるため、本年6月からホームページ上でも実施するなど収集方法の改善を図っている。 また、参加者の属性や事業満足度を詳細に分析できるよう質問項目の追加や見直しを検討したい。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)(続き)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
⑥社会福祉	大分県身体障害者福祉センター (H28.4.1～H33.3.31)	福祉保健部	(社福)大分県社会福祉協議会	<p>【評価】</p> <p>1. 建物や設備の老朽化が進むなか施設の概ね適正に管理されている。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 生活相談業務について、専任の相談員も配置されておらず施設内の他団体につなぐ実態を踏まえて、指定管理業務のあり方を見直す必要があるのではないか。</p> <p>2. 平日の日中、特定の一般利用者（健常者）が頻繁に利用している実態があるのでは無いか。利用者総数（延べ人数）だけでなく利用者実人数を把握するとともに、利用者の裾野を拡大するよう努める必要がある。</p> <p>3. また、一般利用者の利用料金が低廉すぎるのではないかと。近隣他施設と比較するなどして、適正な水準とすることを検討してはどうか。</p> <p>4. アンケートについては、同一人物の重複回答を避けるとともに、参加者の属性や事業満足度を詳細に分析できるよう、質問項目や収集方法を改善する必要がある。</p> <p>5. 施設周辺の植栽の管理状況が悪い。業者任せにせず適切なタイミングに草刈りや剪定を行うこと。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 生活相談業務については、実務経験豊富な職員が対応するとともに、障がい者差別にかかる案件については隣接する「障がい者差別解消・権利擁護推進センター」の相談員と連携するなど、適切な対応が図られている。</p> <p>2. 就労や施設通所などのため、障がい者の利用は平日の夜間や土・日曜が中心となっており、平日日中は比較的高齢の一般利用者が多い状況となっている。 当センターでは、障がい者が優先して利用できるよう、「利用調整会議」を年2回開催するなどしており、が障がい者の利用に支障をきたした事例はない。 今後とも、利用申請書等により利用者実人数を把握するとともに、きめ細かい広報等による障がい者を主とした利用者拡大に努める。</p> <p>3. 一般利用者の利用料金は、近隣の公的な類似施設とほぼ同額となっている。</p> <p>4. アンケート内容を分析したところ、同一人物による重複回答はないものと思われる。事業満足度等をより詳細に分析できるよう、収集時期や方法、質問項目の見直しを検討したい。</p> <p>5. 県総合社会福祉会館の植栽管理は、県社会福祉協議会が一括管理しており、管理者と連携し適切に管理したい。</p>

(参考：平成29年度の指定管理施設における収支及び目標指標の状況)

施設名	指定管理者	収支等(単位:千円)			目標指標			
		収入(①) (うち指定管理料)	支出(②)	収支差額 (①-②)	目標指標名	目標(③)	実績(④)	達成率(%) (④/③)
1 大分県立総合文化センター	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	792,783 (454,179)	792,783	0	ホール利用率(%)	87.0	88.0	101.1
2 大分県立美術館					来館者数(人)	500,000	648,223	129.6
3 大分県立別府コンベンションセンター	ビーコンプラザ共同事業体	353,025 (20,037)	352,848	177	主要4施設の稼働率(%)	61.0	61.0	100
4 大分県社会福祉介護研修センター	(社福) 大分県社会福祉協議会	209,344 (152,528)	209,344	0	利用者満足度(5段階評価)	4.50	4.60	102.2
					利用者数(人)	49,000	53,537	109.3
5 大分県母子・父子福祉センター	(一財) 大分県母子寡婦福祉連合会	5,934 (5,934)	5,394	0	相談件数(件)	463	381	82.3
6 大分県聴覚障害者センター	(社福) 大分県聴覚障害者協会	27,998 (27,978)	27,998	0	利用者数(人)	25,000	26,203	104.8
					利用者満足度(5段階評価)	4.00	3.83	95.8
7 大分県身体障害者福祉センター	(社福) 大分県社会福祉協議会	53,270 (50,127)	53,270	0	利用者数(障がい者)(人)	27,000	28,460	105.4
					利用者満足度(5段階評価)	4.00	4.36	109.0
8 大分県長者原オートキャンプ場	(有) 吉武建設	19,005 (0)	18,702	303	利用者数(人)	6,800	6,914	101.7
9 大分県長者原園地								
10 大分農業文化公園	(公社) 大分県農業農村振興公社	211,640 (128,917)	211,640	0	入園者数(人)	330,000	261,490	79.2
11 大分県都市農村交流研修館					受講定員充足率(%)	95.0	99.8	105.1
					研修満足度(%)	90.0	94.0	104.4
12 大分県林業研修所	(公財) 森林ネットおおいた	23,404 (21,308)	23,381	23	利用者数(人)	3,500	4,228	121
					研修満足度(%)	80.0	99.0	124
13 大分県青少年の森	(公財) 森林ネットおおいた	83,145 (81,103)	83,145	0	施設利用件数(件)	2,000	3,738	186.9
14 大分県平成森林公園								
15 大分県神角寺展望の丘								
16 大分県マリンカルチャーセンター	(株) プランニング大分	239,679 (106,366)	226,700	12,979	利用者数(人)	96,000	49,433	51.5
17 大分県リバーパーク大飼	豊後大野市	2,381 (0)	6,463	▲ 4,082	利用者数(人)	10,500	9,054	86.2
18 別府港機械管理駐車場・県営3号上屋・石垣地区緑地	(株) おおいた観光サービス	39,724 (0)	29,350	10,374	イベント開催数(回)	50	110	220
19 大分港大在コンテナターミナル	(株) 大分国際貿易センター	48,544 (48,544)	45,597	2,947	コンテナ取扱量(TEU)	38,000	36,863	97
20 別府港北浜ヨットハーバー	(株) ササキコーポレーション	10,909 (10,290)	10,607	302	係船率(%)	60	73.0	121.7
21 県営住宅等	大分県住宅供給公社	368,662 (368,662)	368,662	0	現年度徴収率(%)	99.6	99.97	100.1
22 大分スポーツ公園	(株) 大宣	409,477 (380,547)	398,053	11,424	利用者数(人)	1,220,000	1,088,487	89.2
23 高尾山自然公園								
24 ハーモニーパーク	(株) サンリオエンターテイメント	66,330 (66,330)	68,392	▲ 2,062	利用者数(人)	490,000	518,125	105.7
25 大洲総合運動公園	ファビルス・プランニング大分共同事業体	149,612 (135,725)	149,612	0	利用者数(人)	413,700	492,692	119.1
26 大分県立総合体育館								
27 大分県立庄内屋内競技場	由布市	2,062 (0)	2,778	▲ 716	利用者数(人)	4,500	7,383	164.1